

展開する事業群(2-2-5)

基本目標	2	子どもが笑顔にあふれ、健やかに育つ環境づくり
施策目標	(2)	子どもの人権擁護の推進
基本施策分野		外国人家庭や帰国子女への支援

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	20年度実績	19年度実績	18年度実績
在住外国人・留学生が住みやすいまちづくりの推進	日常生活における情報提供や市民ボランティアの育成 京田辺国際交流協会を通じた市民ボランティアの育成や地域の国際化の促進 公共施設等での外国語表記の促進	市民参画	H17～21	1.京田辺国際交流協会にて、市民を対象とした国際交流・国際理解事業を開催。(例:民族音楽コンサート、市英語指導助手との交流会、料理教室など) 2.一部の公共施設等での外国語表記がされている。	1.京田辺国際交流協会にて、市民を対象とした国際交流・国際理解事業を開催。(例:民族音楽コンサート、市英語指導助手や同志社大学留学生との交流会、料理教室など) 2.一部の公共施設等での外国語表記がされている。	1.京田辺国際交流協会にて、市民を対象とした国際交流・国際理解事業を開催。(例:民族音楽コンサート、市英語指導助手や同志社大学留学生との交流会、料理教室など) 2.一部の公共施設等での外国語表記がされている。
	外国語母子健康手帳の交付 (英語・中国語・韓国語・タガログ語・スペイン語・タイ語・ポルトガル語・インドネシア語)	こども福祉	H17～21	発行 英語 2人	発行 英語 4人、中国語 1人	発行 なし

17年度実績
1. 8月25日(木)午前 同和問題研修 [差別事件の現状と課題] 講演 19 2名参加
2. 8月25日(木)午後 女性、子どもの問題研修 [女性の問題、家庭の中 の(子どもの人権)] 講演 203名参加
3. 8月30日(火) 心に障害のある人の問題研修 [精神疾患をもつ人の人 権] 講演 205名参加
1. 10月16日(日) 内容 (障害をもつ人の人権) 12名参加
2. 10月25日(火) 内容 (亀岡市盲導犬総合訓練センター見学) 14名 参加
3. 11月13日(日) 内容 (子ども・高齢者の人権) 11名参加
4. 11月27日(日) 内容 (性的人権) 10名参加
5. 1月20日(金) 内容 (人権教育・啓発推進計画策定に向けて) 22名 参加

<p>人権啓発冊子 [じんけん～人権に気づいて考えよう-改訂版] 1,300部 作成</p>
<p>2月4日 題名 (リットルの涙) 上映 240名参加</p>
<p>平成17年4月26日～5月8日まで実施 (こいのぼり掲揚と人形劇鑑賞) 10 0名・ 野外活動センター無料開放 341名・ 田辺公園プール無料開 放 268名・ 子どもの主張大会 発表者 13名 作文応募者 1,026名</p>
<p>地域イントラネット事業、テレビ会議 6回 7月1日 4保育所とイントラ ネットを通じ、各保育所代表の保育士による催しを行った。 10月18日 4保育所とイントラネットを通じ、草内保育所による発表を行った。 11月 17日 8幼稚園の4歳児がイントラネットを通じ、幼稚園大会を行った。参加 者数 318人 12月9日 4保育所とイントラネットを通じ、三山木保育 所による発表を行った。 12月29日・1月5日 4保育所及び8幼稚園 に、年末年始の挨拶等を発信した。 1月31日 4保育所とイントラネッ トを通じ、草内保育所による発表を行った。 ・障害のある児童 との混合保育を実施している。 ・現在完全ではないが、一部で縦割り保 育を行っており、今後もその方向で行っていく。</p>
<p>7回開催 参加者数 641人 ・各校の推進計画により実施した。</p>
<p>教育委員会「人権教育の指針」及び「評価票」の原案の作成</p>

17年度実績
(再掲2-(1)-)
17年度給付実績 9,951件
未設置
(府制度:周知)
(府制度:周知)
受給者数 362名 支払額 167,943千円
受給者数 406人、児童数 593人、支給総額 11,476,200円
申請者数 399人
申請者数 3名(児童数 4名)
参加者数 7名 30人にランリュック贈呈した。
会員数 300人 補助金の支給 80,000円 各催しでの社会福祉協議会・民生児童委員協議会との連携で支援を行った。
(再掲1-(3)-)

17年度実績
<p>障害のある児童の在宅生活を支援するため、身体介護・家事援助・移動介護に対する支援費を支給した。 ・身体介護 3人 678.5時間 ・家事援助 0人 ・移動介護 22人 3,830.0時間</p>
<p>障害のある児童及びその家族の生活を擁護し、福祉の向上を図ることを目的として支援費を支給した。 21人に支給。</p>
<p>補装具の給付事業として、交付 116件 修理 68件 給付を行った。</p>
<p>日常生活用具の給付事業として、10件の給付を行った。</p>
<p>各関係機関との連絡調整を行い、養護学校卒業見込み者の就労支援を行った。 ・7人に支援。</p>
<p>4園 17人</p>

<p>延べ参加者数(保護者を含む) 1,102人</p>
<p>延べ利用者数(保護者を含む) 2,238人 申請児童数 41人</p>
<p>学校の夏休み期間を利用して行われる社会福祉協議会の事業に対し人的支援を行った。10日実施、参加者540人(うち対象者164人、ボランティア128人など)</p>
<p>保・幼・小・中学校と障害児教育諸学校及び関係機関との連携を密にし、障害児の状態、発達段階、特性などを乳幼児段階からの確に把握し、個に応じた適切な就・修学指導と進路指導の充実に努めた。補助額 220千円</p>
<p>京田辺市特別支援担当者会議を年2回開催し、研修及び情報交換をしている。また、市独自の巡回相談員を任命し、要望のある幼・小・中学校へ相談のための巡回をしている。17年度から幼・小・中の連携をしている。</p>
<p>受給者数 76名</p>
<p>受給者数 80名 児童数 86名 支給総額 2,088,000円</p>
<p>在宅の重度障害児・者の負担軽減を図るため、福祉手当の給付を行った。29人に支給。</p>

心身障害児・者の施設入所に対し、保護者の負担金を一部助成することで、負担の軽減を図っている。・前期 16人 ・後期 15人に助成を行った。

(再掲2-(1)-)

田辺小のバリアフリー化及びエレベーターの新設 ・小学校に在籍する肢体不自由児の動線確保のために、渡り廊下の改修及び屋内スロープを設置するとともに、身障者用のエレベーターを設置した。

(再掲1-(1)-)

(再掲1-(3)-)申込者全員(5名)受け入れ

17年度実績
相談件数 531件・虐待防止リーフレットの作成、保育所・幼稚園・乳幼児健診等での配布
(再掲1-(2)-)
平成18年度中に要保護児童対策地域協議会を設置予定。
(再掲1-(1)-)
未実施

17年度実績
1. 京田辺国際交流協会にて、市民を対象とした国際交流・国際理解事業を開催した。(民族音楽コンサート、英語指導助手との交流会、料理教室など行った。) 2. 一部の公共施設等での外国語表記がされている。
発行 英語 1人